



Artist@TAD 2019: Masahiro Hasunuma

蓮沼昌宏

物語の、準備に、備える。

オープンアトリエ



2020年 1月18日(土)～25日(土) 10:00～17:00

富山県美術館3階 ラボ(アトリエ内)

ギャラリー展示

2020年 3月19日(木)～5月10日(日) 9:30～18:00

富山県美術館1階 TADギャラリー

入場無料



富山県美術館
アート&デザイン

アーティスト@TAD 2019 蓮沼昌宏「物語の、準備に、備える。」

国内外で活躍するアーティストを富山県美術館(TAD)に招き、滞在制作や作品展示を行う企画「アーティスト@TAD」。第3回となる今年は蓮沼昌宏さんを迎え、絵画やキノーラ(アニメーション装置)等の滞在制作を行います。
 [滞在制作期間=2019年12月中旬~2020年1月頃(予定) 3階アトリエほか]
 滞在期間中、アトリエ内での制作や富山県内のリサーチを行います。どんな作品が生まれるのか、お楽しみに!

オープンアトリエ

日時 2020年1月18日(土)~25日(土) 各日10:00~17:00
 会場 3階ラボ(アトリエ内)

絵画やアニメーション等の公開制作を行います。
 蓮沼さんから直接お話を聞くことができるかも!?

オープンアトリエ期間中のイベント

「山山山山アニメーション・ワークショップ」

日時 1月19日(日)、1月25日(土) 共に14:00~16:00

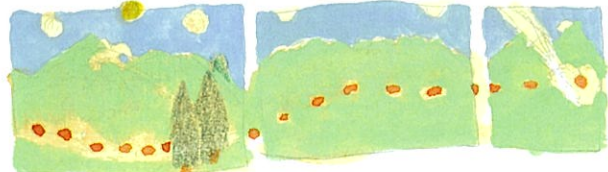
会場 3階ラボ(アトリエ内) 参加無料

対象 小学生以上(各回定員10名)

ラボから一望できる立山連峰をモチーフに
 アニメーションをつくります!

申込方法

お電話(076-431-2711)またはFAX(076-431-2712)にて先着順で
 受け付けます。お名前・年齢・ご連絡先・保護者名(小学生の場合)、
 参加希望日、お住まいの市町村をお伝えください。



蓮沼昌宏 はすぬま まさひろ [画家・記録写真家]

1981年東京都生まれ。東京藝術大学大学院美術研究科美術解剖学研究室博士課程修了。現在、愛知県を拠点に活動。イメージの自律性、夢の不思議さに関心をもち、19世紀後半に考案された、バラバラ漫画(フリップ・ブック)の原理で絵が動く装置「キノーラ」によるアニメーションを中心に、写真、絵画を制作する。近年の主な展覧会に、「第8回 新鋭作家展 あ、これ、ウチのことです。」(川口市立アートギャラリー・アトリア、埼玉、2019)、「21th DOMANI・明日展」(国立新美術館、東京、2019)、「数えることによって獲得するもの」(gallery N、愛知、2019)、「瀬戸内国際芸術祭」(香川、岡山、2019/2016)など。



ギャラリー展示

会期 2020年3月19日(木)~5月10日(日) 9:30~18:00

会場 1階 TADギャラリー 入場無料

富山で滞在制作した作品と、これまでの絵画やキノーラ、アニメーション作品をご紹介します。

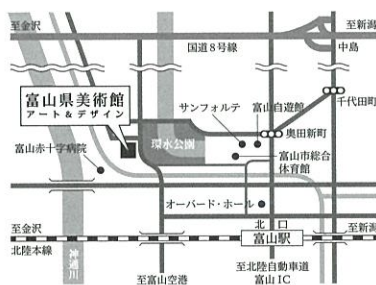
*展示期間中にイベントを開催します。
 内容の詳細は決定次第HP等でお知らせします。

[写真] 表面、ポートレイト:三浦知也 キノーラ:藤井昌美 画像提供: Minatomachi Art Table, Nagoya [MAT, Nagoya]

富山県美術館

〒930-0806 富山市木場町 3-20
 TEL 076-431-2711 FAX 076-431-2712
<http://tad-toyama.jp>

[開館時間] 美術館 9:30~18:00
 オノマトペの屋上 8:00~22:00
 (冬季休園12/1~3/15)
 駐車場 8:00~22:30
 [休館日] 毎週水曜日、祝日の翌日



f tad.toyama t @toyamakenbii

大きな声でその場が占められてしまうとき、そこから少しずつ離れていく技術としての「物語の準備に備える」。まだはじまっていない物語に向けて、道を歩き、カーブを曲がり、月が出て、木を見たりするようにひとつひとつ数えていく。それが現実に対抗できる準備だと僕は考えています。富山の滞在制作では存分にそれを試みます。(作家)

[同時開催の企画展]

START☆みんなのミュージアム2020 わたしの色、ぼくらのセカイ 2020年1月18日~2月24日
 森村泰昌のあそぶ美術史—ほんきであそぶとせかい—はかわる— 2020年3月7日~5月10日